

関西^{くらし}の 商工協同組合 ニュース

2023年3月/第364号

発行/関西^{くらし}の商工協同組合
住所/豊中市上野東 3-18-15-2F
電話/06-6858-5702
Fax/06-6846-2175
URL <http://kita-osaka.co.jp/kumiai/>
E-mail kitashoko@leaf.ocn.ne.jp



▲QRコード

3 11 関西^{くらし}の商工協同組合

第41期通常総会を開催

相互協力・連携をさらに強化し 課題・困難の解決へ、共に！

関西^{くらし}の商工協同組合・代表理事 大里哲久

関西^{くらし}の商工協同組合第41期通常総会を3月11日に開催しました。総会では、前期に名称変更も行い定款も改訂し時代に即した多業種の商工協同組合として、事業計画を踏まえブロック交流会や、組合員訪問などに取り組んだことを報告しました。今期42期も、引き続き各地域での交流会・訪問を呼びかけて組合員の課題・要望をお聞きし、理事会で論議し組合員と協力して活動してまいります。

総会にご出席いただいた組合員の皆様、来賓の方々にお礼申し上げます。総会には34名が参加され、第1号議案から第3号議案まですべての議案を承認していただきました。

2022年の

活動報告

活動報告では、ブロック交流会を開催し、職域を広げて組合員訪問を進めたことを報告しました。私達の組合は、多業種の組

員、福祉・医療関係、提携協力団体など、多様な構成で成り立っています。ブロック交流会は、その中で組合の役割として組合員同士の関係性を理解してもらい相互協力を計りたいとの方針で取り組んできました。

また、組合員訪問は、出口の見えない厳しい経済情勢の中、人手不足、後継者問題、技術継承、高齢化など共通する課題・困難の解決に向け組合として連携していきたいと、幅広い組合員訪問を行いました。訪問では、これまで



見えていなかった状況を知ることができ、さらにこれまで訪問できていなかった提携団体にもお伺いし、今後に向けた活動を広げられたと思います。

2023年の 取り組み

42期の活動方針として、引き続きブロック交流会や組合員訪問に取り組むことを中心に、賦課金の見直し提案も行いました。

賦課金についてはこれまで見直しをしておらず、小規模の組合員には負担が大きいという意見が理事会で出され、今後の商工組合の活性化に向け新規組合員も加入しやすいように進めていくという趣旨で提案しました。更に、個人事業・小規模の組合員の連携について進められないか検討していることも報告しました。世話人会議で構想を論議し、関連組合員と協力して具体化を目指したいと思っております。

4月には、統一地方選挙があります。これまで、私たちと活動を共にしてきた3名の議員が立候補します。ウクライナ戦争だけでなく、原発再稼働・気候変動の脅威など私たちの暮らしがますます脅かされ、中小零細企業が厳しい状況に追い込まれています。政府は、そのような状況で軍

呼びかけて情報交換を行い連携することで関係性が広げられる、という意見がありました。今後の開催に活かしていきたいと思えます。また、SNSやHPの更新を行い組合の活動について幅広く発信していくことに取り組んでほしいという要望が出されました。

備拡大、防衛費増税を進めようとしています。総会では、今の社会を安心して働ける社会に変えていけるよう取り組みたいと、3名の応援をお願いし承認して頂きました。

た。宣伝広告事業として組合ニュースを発行しています。組合の活動をより知ってもらうためにも時代に即した発信に向け取り組みたいと思えます。そのためにも組合の活動を活性化していく必要があります。

まずは対話を 実践していこう と思います

— 松嶋健さん講演会



- 1. ダイアログをめぐって
- 2. テリトリーをめぐって
- 3. テレストリアルをめぐって
- 4. ダイアログの実践

講演会の内容は、ダイアログ（対話）とテリトリー（自律的社会形態）を理論的に紹介しながら、グループワークでオーブンダイアログを実際に行ってみよう、という内容でした。やってみると、いかに自分が対話や社会形態を内側に閉じようとしているかということが、よく分かりました。

ポロポロにやられてしまっただろうか？と思ってしまうのですが、お話の中にも出てきた4Dマップピンゲだとか、試行錯誤しながら実践されているテクノロジも利用しながら、来たボールは諦めずヒザを付きながらでも打ち返していかなければと感ぜさせられました。まずは対話を実践していこうと思えます。（ひこばえ 阪本貴史）

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

安全運転で
大切な荷物お届けします!

アロー物流株式会社

〒621-0115
京都府亀岡市東院町栢原上日影 19-1
TEL 0771-27-2831

よつ葉ホームデリバリー

ご出勤前配達
うけたまわります!

関西よつ葉連絡会

(有)オーガニック雪花菜フーズ

京都府京都市左京区田中大堰町 91
TEL 0120-72-4885 FAX 075-702-4885

LEDに替えませんか?

(有)太田電気工業

〒561-0872
大阪府豊中市寺内 1-11-19-203
TEL 06-4866-1710

提携団体紹介

むげんプロジェクトの実践を通して
主人公は一人ひとりの組合員

阪神医療生活協同組合

塩見 有生



1970年2月23日、阪神医療生活協同組合(以下、阪神医療生協)が誕生しました。その前身としては、1955年から始まった、結核患者に

対する不当な扱いに抗議する住民の健康を守る運動がありました。「地域住民のため、自分たちの」診療所として第一診療所(1962年)、小中島診療所(1964年)、第三診療所(1969年)の3つの診療所を作り、それらが阪神医療生協として活動することとなりました。

以下、特徴的な活動を紹介します。設立当時から公害問題



▲代表理事・大里が訪問してお話をうかがいました。

地域の健康づくりの拠点として

以下、特徴的な活動を紹介します。設立当時から公害問題

今後、参加企業同士の見学や交流などを通じ、事業連携・協力関係を作っていくればと

高槻ブロック交流会

1/20 助け合える関係・共同した取り組みなどの模索を

1月20日(金)15時、(株)アットホームのスペースをお借りして、高槻・島本で事業を行う企業が集まり交流会を開催しました。高槻ブロック

当日は、高槻島本圏域での交流や連携について意見交換を行いました。高槻・島本では医療福祉関連の企業が多

北摂高槻生協、パラダイス&ランチ、NPO法人すばる、(医)星のクリニック、(社福)きさら美桜紅葉舎・NPOき

らら、(株)アットホーム、(医)光愛会が参加。高木りゅうた高槻市議も駆けつけていただきました。



▲高槻ブロック交流会の様子。左端が横江さん。

高槻・島本の「地域づくり」など、新たな人たちのつながりを模索していきなかな

1年間2000人と対話を行い、これから阪神医療生協が何に力を入れて行くのか

と模索しています。

第3回 第3回 第3回

むげんだい会議からの4つの提案

【むげんプロジェクト】こそが生活活動と位置づけ、組合員とともに「夢」を「実現」する「夢現」と、組合員と対話し続ける「夢現」を目標に、2016年度は年間延べ2千人との対話を目標として取り組み、4月15日対話成果「181」名と対話をしました。この対話は現在も続いています。

3月18日には第3回むげんだい会議を開催。52名参加し「夢現」について「PRの仕方について」「それぞれ課題のあるテーマについて話し合いました。そして、下記の提案をまとめました。

・今までになかった他のテーマについても引き継ぎ検討しながら、次年度も「組合員の声を協同でカタチに」取り組んでいきたいと思っています。

4つの提案

①総代さんの活躍、ニーズの掘り起こし、必要な情報を必要の人へ届ける仕組み

②有償・無償ボランティア

③男女・多世代の居場所、つながりづくり... もっと地域グループづくり

④私たちの生協を知ってもらう方法

▲むげんプロジェクトの活動を伝える阪神医療生協news(第200号)の一部。詳細は阪神医療生活協同組合ホームページにて(<https://hansiniseikyoo.or.jp/pr>)。

口も手も金も出し合って

発足当初は、いわゆる活動家が組合員を牽引して活動を進める雰囲気がありました。

むげんプロジェクト以後も事業や地域活動にかかわらず、何か決める時はより多くの組合員が参加して決め、一緒に出資を集め、実現させ

「組合員と無限(むげん)に」対話する、組合員の夢を実現(夢現:むげん)させることを目指した計画」を開始することとなりました。

1年間2000人と対話を行い、これから阪神医療生協が何に力を入れて行くのかを模索しています。

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

サービス付き高齢者向け住宅
Nursing Home SAKURA
ナーシングホームさくら
高槻、箕面、池田にて5施設

人工呼吸器の管理、経管栄養、たん吸引など医療ニーズの高い方も対応しています

お問い合わせフリーダイヤル
0120-130-396

運営:株式会社アットホーム(大阪府高槻市) ホームページ

水まわりのことなら何でもおまかせ!

カミノ住設

〒567-0033 大阪府茨木市松ヶ本町 6-37-417
TEL 072-627-4913

地域の人と人のつながりを大切に

関西よつ葉連絡会

(有)近江産地直送センター
【配達エリア】滋賀県東部・北部
滋賀県彦根市川瀬馬場町1268-4
☎0749-28-7603 ㊟0749-28-7605

退職後、滋賀の貸し農園で野菜作りを始めました！



▲鳳来山を望む貸し農園にて

みなさま、いかがお過ごしでしょうか？ 2021年まで関西よつ葉連絡会事務局にいた下村です。在職中は本紙にもときどき書かせてもらっていたのですが、すっかりごぶさたしています。

退職後は、大阪の自宅と滋賀県を行き来しながら庭と貸し農園で野菜づくりを始めました。それで編集部から「できれば農にかかわるテーマで」と依頼されました。私がやっているのは菜園遊びにすぎませんが、近況報告を兼ねて書かせてもらいます。

おかげで読者の反応はよかったです。いちばん影響を受けたのは私自身だったのかもしれない。なにしろすっかりその気になったのですから。

夫夫婦間分業で単純肉体労働担当になる私は、本書の「庭を耕さないでください」という教えに引かれました。木枠を作って園芸用土を入れればいいと言うのです。それならできそうです。おまけに写真で紹介されているはたさん宅の木枠には野菜だけでなく花やハーブも植えられています。おしゃれでした。これだと思えました。多くの時間を過ごすことになる空間は美しくなければいけません。

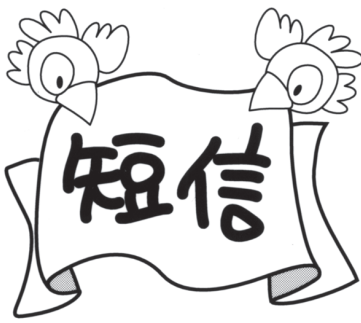
それからは「レイズドベッド」や「ポタジェ」などのキーワードでネット検索して、菜園づくりを学んでいきました。貸し農園は1区画4m×5mを月3千円で借りていま

す。冬にはスキー客で賑わう蓬萊山の麓にあつて、JR湖西線の線路の向こうに琵琶湖が広がっています。この景色が魅力で滋賀の畑を借りながらのテイタムが楽し

みです。これはもうやめられません。とはいえ楽しいことばかりとはいきません。野菜づくりをしようという動機の中には、自分で食べものをつくることで商品経済から距離をおきたいという思いがあったのですが、始めてみると脱商品どころではありません。種や苗をはじめ、さまざまな資材

の買い集めないことには素人に野菜づくりは難しいので貸し農園の近くの農家さんに出費が多いことを、ぼやくと、「安いほうがよかったら平和堂（地元のスーパー）の野菜売り場に行ったらええねん」と言われました。ごもつとも。

けれども自前の食べものづくりは老後もできる資本への対抗だと思って、スーパーで自給自足にはほど遠い菜園遊びです。それでも穏やかな日差しのもとで花やハーブの香りに包まれながら草取りをしていると、幸福感が空から降ってきているように思える瞬間があります。これはもうやめられません。（下村俊彦）



2/3 阪神産地直送 第17期社員総会

今後とも阪神産直 一同をよろしく！

2月3日（金）に第17期阪神産直社員総会を開催しました。当日は関係各所より30名程の来場があり、多くの方に見守られながらの総会となりました。

総会では、新たな転換期でもある阪神産直にとって、これまでの産直活動を通じ、配達だけでなく、地域の中で示してきたこと、また職員との間で議論しながら、何を一番大事なこととして、阪神産直

の活動をおこなってきたかなどを、報告させて頂きました。よつ葉の活動を基礎としながらも、地域に頼られる存在として、様々な情報をキャッチする目や耳を持つことや、そこに目を向ける意識を養い、志を同じくして共に行動していくということ、このよつ葉で学び、そのことが今の阪神産直職員一同の基礎になっていると感じています。総会では、言葉足らずではありましたが、そういったところを中心とした話で総会を終えました。

2/4 協同自動車 第53期定時株主総会

協力することの大切さを思い知った

2月4日（土）10時からよつ葉ビル5階で、第53期定時株主総会を開催しました。当日は株主の方16名にお越しいただきました。よつ葉の配達車などが故障やトラブルがおきないように管理して欲しい、走行距離が10万km以上の過走行車に対する対応を考慮して欲しい、新車の納期が遅いのなら中古車の提案を勧めたいなど、意見を頂きました。まことにありがとうございました。

また、次回総会までに若い世代を新役員に入れるよう提案があり、早速2人に役員に就任してもらった。社外からの立場での意見を聞いてもらったり、思いが至らないところを指摘して頂き、より良い協同自動車にしていきたいです。総会が終わって思ったことですが、たくさんの人、仲間を支えてもらっているなあと感じ、協力することの大切さを思い知りました。期待に添えるように頑張りたいです。これからもご指導よろしくお願ひします。（小幡力）



▲EVトラックの見学会を実施しました。

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

私の視点

幸福感が降ってくる 菜園づくり

原発再稼働反対!!

原発も戦争もない未来を!

株川西産直センター
〒665-0815 兵庫県宝塚市山本丸橋2-108-1
☎0797-80-0831 FAX 0797-80-0832

おいしさあふれて
おなかもいっぱい
きもちのこもった
たべものづくり

大北食品(株)

〒621-0114 京都府亀岡市東別院町鎌倉中垣内5-1
☎0771-27-3256 FAX 0771-27-3270

戦争反対!

みんなのいのちと暮らしを大切にしよう!

株安全食品流通センター(自然館)
〒621-0114 亀岡市東別院町鎌倉中垣内4-1
☎0771-27-3675
FAX 0771-27-3676

福祉の現場から

人生の先輩に毎日、エネルギーをもらっています

介護を社会全体で支えることを目的に作られた「介護保険制度」ですが、介護の現場にいても解りにくいなあと思っ

出来るように、機能訓練や入浴・食事などを日帰りで提供

うに過ごしていただきたい

と、リビングと台所が一つ

なっています。レクリエーション

をしながら、野菜の切る音や

鍋の蓋を落とす音が、鯉と昆

布のだしの香と共に聞こえて

きます。出来る限り関西よ

つ葉連絡会の食材を使つたス

タッフ手作りの食事とおやつ

は、元気の素であり笑顔と笑

いの声の素です。「しもつきさ

さんのご飯は美味しい」と言っ

ていただいています。

「しもつきも」とまともも、

住み慣れた自宅です。何でも

過ごせるように、家族とご本

人を支える事業所です。何か



青森の六ヶ所再処理工場で、現在も高レベル廃液がそ

さよなら原発関西アクション

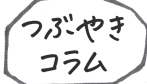
3/5

皆がまともに暮らせる世の中に



西川 明美

学びたい、と思ったことがいつでもどこでも学べる時代に



つい先日、子どもと一緒に味噌作りをしました。味噌作りは3

今年は春になったら、野菜作りに初めてチャレンジしてみようと思

何か作ってみることはとても楽しくてワクワクします。思ったよう

今まではどこかにいかないと学ぶことができなかったのが、自宅

編集後記

私が働く京都の八幡市は、京都府ですが少し進め

継いで兼業で稲作を作っています、が単価を考えた

《共同利用・相互協力をつよめよう》 《買う人が売る人に、売る人が買う人に》 《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》

みんなで創ろう みんなの仕事
特定非営利活動法人
関西仕事づくりセンター
〒546-0033 大阪市東住吉区南田辺5-11-1
06-6627-9470 FAX 06-6615-9968
npo@all.or.jp http://www.all.or.jp/

“世界”を変える暮らし
関西よつ葉連絡会
生産・流通・消費のつながりを地域から
〒567-0827 大阪府茨木市稲葉町4-5
072-630-5610 FAX 072-630-5606

人と人とのつながりを大切に！
そして仲間を大切に！
関西よつ葉連絡会
(株)大阪産地直送センター
大阪市西淀川区千舟2-15-15
(0120) 63-0877 FAX (06) 6300-7481